いつも身近な存在でありたいと思っています

会宝通信 ～KAIHO Communication～

第255号
発行日　2023年3月1日発行

2月18日　第25回 感謝の集い

皆さまこんにちは。社長の近藤です。2月18日に第25回となる感謝の集いを開催し、当日は240名の方に会場にお集まりいただきました。（オンラインでの参加の方を含めると300名のご参加でした）コロナ禍で、2021年と2022年はオンサイン中心の開催でしたが、今年は以前のような規模に戻って開催できたことを嬉しく思っています。

今までの感謝の集いは私の講話からスタートでしたが、今回はVOX　OF　JOY様の素晴らしいパフォーマンスで開始しました。披露していただいたのは当社のイメージソングでして、素晴らしい歌声で会場が一気に活気づき、私自身もとてもリラックスした状態で話し始めることができました。

私からは昨年の活動報告と今年の抱負、さらに今年の経営方針である「フュージョン経営 ～自立した個の融合～」についてもお話しさせていただきました。今年は新たなチャレンジが必要だと感じていますが、そんな時に各自が力を発揮するだけでなく、融合することで未来が開けていくと感じています。

そして大変好評だったブランデットムービーも披露させていただきましたが、監督と俳優さんにも会場にきていただき、映画の試写会のような雰囲気でした。興味のある方は、下記のリンクからご覧ください。https://www.youtube.com/watch?v=9ZE1pqBxxoU

その後、私も楽しみにしていた講演会は、UNIDO（国際連合工業開発機関）で２７年勤められていた萩原孝一様に講師を依頼しました。自称「在地球宇宙人」と言われる萩原様のお話はとても面白く、利他の精神の時代が来たと話されていた部分は、私もとても共感をしました。

そして夜の懇親パーティーでは、多くの方と楽しく交流をさせていただきました。オンラインで交流する気軽さも良いのですが、やはり顔を合わせて話をすることで心と心が通い合うがあります。

今回の感謝の集いを終えて思うことは、イベントの名前にもあるように「感謝」です。お客様とのご縁に、共に前を向いて進んでいく社員に感謝です。

当社には世界の「あとしまつ」をしていきたいという思いがありますが、これは一社だけで成し遂げられることではありません。しかし今回お越しいただいたような思いを同じくする素晴らしい皆さまとだからこそ、実現できる未来だと確信致しました。

キラリと光る存在に

●今月の出番 ●
生産部
グエン ティエン バオーさんです

私はバオーと申します。ベトナム人です。入社して10ヶ月以上経ちます。私の仕事は輸出コンテナの準備とコンテナに部品などを積み込む作業です。入社当時は仕事が大変でしたが山本主任、坂尻吉憲さん、宮武さん、小西利佳さんの指導でスピードアップができました。ほんとうにありがとうございます。

日本に来た時は大変なこともたくさんありましたが、会社の皆さんに助けていただき、今は日本での生活にも慣れてきました。

私の夢は世界中の多くの場所に行くことです。今年は休日にベトナムに戻り、両親に日本で私が経験したことについてたくさん話します。今まで助けていただいたすべての皆さんに感謝し、これからも頑張ります。

今冬、初めてスノーボードをしました！！

農業の取り組み ～農業事業部より～

皆様こんにちは。2月も相変わらず寒かったですね。しかし日照時間は1月に比べると2倍とまでは言い切れませんが、かなり増えました。おかげさまでトマトの生育は良くなり、晴れたことでハウス内の気温も30℃くらいまで上がり、暖かい中で作業をさせていただきました。お天道様に感謝です。

2月はトマトの栽培管理、春植えのトマトの定植準備、葉物野菜の収穫・出荷を実施。葉物野菜は2月末で収穫終了となります。葉物野菜はすごいですね、暖房がないハウスでも時間はかかりますが、しっかりと収穫できるまでに成長してくれました。来年もトマトの栽培ができない期間に1～2作収穫できるようにしていきます。

4月定植予定の苗はポットであと1か月間育苗し、定植ができる段階まで成長させます。また、定植をするハウスの準備・設備調整も進行中です。植えた苗は7月頃に収穫の予定です。去年と同じミスを起こさないように防虫対策はしっかりとしていきます。

3月はさらに暖かくなり、日照時間も増えます。いよいよトマトの収穫も始まり、お待ちいただいていた皆様にご提供できると思います。去年は虫の影響もあり、味はイマイチでした。私たちのトマトが1番美味しくなるこの時期のトマトが有機栽培に切り替えたことでどうなるのかも楽しみでもあります。結果がどうあれ改善を続け、さらに美味しくなるようにしていきます。（担当：畠中）

会宝農園の野菜はこちらのサイトからご購入いただけます。

社員海外レポート

こんにちは。Kaiho Middle Eastの畳谷です。今回は中東の電気自動車関連ニュースです。

2月初めに、サウジアラビアのジェッダで、公共交通機関用の電気バスが運行を開始しました。ジェッダは、サウジアラビアの首都リヤドに次ぐ大都市です。

このバスは1回の充電で最大300キロメートルの走行が可能だそうです！サウジアラビアは、今年中に中規模都市でも同サービスを開始し、将来的には小規模都市への普及も考えており、地方都市にもエコで便利な交通手段の提供を進めています。このバスは、主に電動パワートレインと燃料電池システムを組み合わせた水素燃料電池が採用されており、今後サウジアラビアのバス市場を牽引すると予想されています。

バスの写真引用元
https://saudigazette.com.sa/article/629506

公共交通機関としての電気バスは、サウジアラビアのビジョン2030「石油依存から脱却する」の実現に向けて、積極的に普及が進んでいます。

東京から半径300kmの円を描くとこんな感じです

輸出最新情報

こんにちは。海外事業部の橋本です。今月の輸出相場最新情報をお届けします！

先月は「旧正月を過ぎれば輸出相場が回復する見込み」とお伝えしておりましたが、国内の中古車相場が下落したこともあり、部品輸出相場も連動して鈍化しました。今後の見通しですが、国内外ともに大きな変化が見られないため、3月も同じ価格帯での取引がされるのではという見方が高まっています。

一方で、今年はイスラム教徒のラマダン（断食月）がおよそ30年ぶりに3月から始まります。例年、ラマダン期間中はUAEやパキスタン、マレーシア向けのコンテナ本数が減少する傾向にありますが、月別で最も廃車台数の発生する3月に彼らがどのような動きをするのかが注目です。

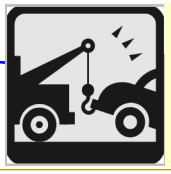
今月のパチリ

こんにちは。突然ですが、「ビジョンブック」をご存知でしょうか。ビジョンブックは会社の意思や目的、存在意義、沿革などを言語化し、1冊の本にしたもののことです。それを読むことで会社の過去の歩みから今後進むべき方向まで全てを理解することができる、会社にとってバイブルのようなものです。当社も創業時から大切にしてきた理念や歴史をまとめ、現社員はもちろん次世代の社員に歴史を継承することを目的にビジョンブックを作成しました。過去を遡る作業はなかなか大変で、完成までに1年8か月を要しました。しかし、時間をかけた甲斐あって、言葉では伝えるのが難しいことをより深く伝えられる、とても価値のものに仕上がりました。

出来上がったビジョンブックは、まずは社員に配布した他、2月18日に開催した感謝の集いにご参加いただいたお客様にもお渡ししました。また、当社HPでも公開予定です。

（担当：川村）

相場情報　～生産部より～



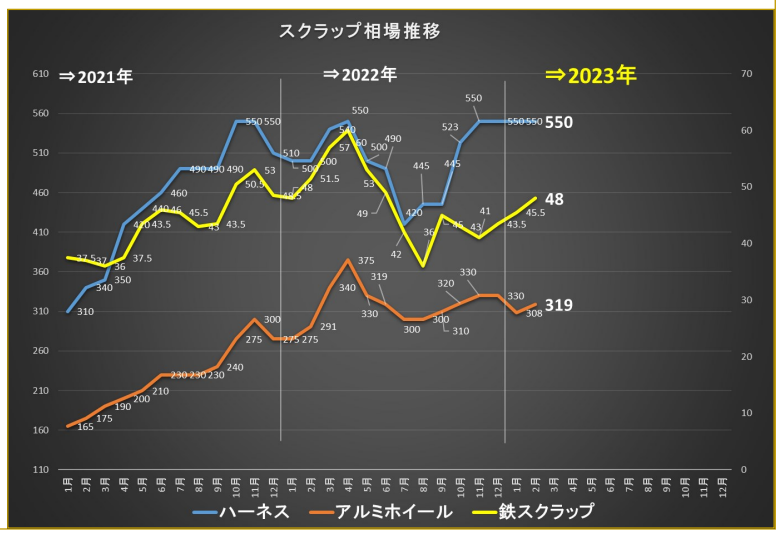
2023年2月　見込み台数

入庫台数　650台

処理台数　620台

こんにちは。会宝産業の山口です。3月になりましたが、北陸ではまだまだ寒い日が続いております。

さて、相場はと言うと・・・自動車（ELV）の発生も統計を取り始めた2006年以降で最低水準を1月に記録した事にも起因するかもしれませんが、鉄に関しては発生減から国内では値上げ基調となりました。しかし、先般の大地震でトルコの購買が減少し、国際相場は少し下がり気味となっており、国内外で動きが相反しているような形となりました。高値で安定していたアルミも海外の相場下落によって日本のスクラップ相場にも少なからず影響が出てくるものと思われます。非鉄は為替の動向でも大きく値動きするので、相場変動の要因をしっかりと見ておく必要がありそうですね。



今月のトピックス　～ KRAメンバーへ感謝賞 ～

冒頭ページでもご紹介させていただいた「第25回 感謝の集い」ですが、34社の会宝リサイクラーズアライアンス（以下KRA）メンバー様にもご来場いただきました。（オンラインも合わせると40社以上）

KRAは、自動車リサイクル業の収益性と社会性の向上に貢献したいと思い、同業者の皆さまに複数のサービスをご案内しています。現在、全国88社（2/17現在）の皆さまにご活用いただいていますが、その中には「オークション」や「入札会」などのサービスもあります。このようなサービスは、出品数が増えることで購入者にとって魅力的な場になっていきます。つまり１社の供給量には限りがあり、KRAメンバーの皆さまからの出品があることで魅力的なサービスになっていくのです。だからKRAメンバーの皆さまは、共に未来を創造する同志だと思っています。その気持ちを感謝賞という形でお渡しさせていただきました。今後も、このような素晴らしい仲間と共に、自動車リサイクル業の発展に貢献していきます。（担当：佐藤）

右のQRコードは
読み取るだけでなく
直接クリックしても
ページを閲覧できます。

会宝産業 Homepage

車買取 Homepage

会宝産業 note公式
（毎週木曜日更新）

会宝産業 Facebook

車買取 Facebook

ご意見ご要望はこちらまで
TEL 076-237-5133
soumu@kaiho.co.jp
（担当：宮村）